

士幌高校×キルギス 異文化交流授業実施

日頃より、弊機構の広報にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、国際協力機構（JICA：ジャイカ）北海道センター（帯広）の「草の根技術協力事業」にて、キルギス共和国より国立農業大学付属農業技術カレッジの教員6名が来日します。

つきましては、下記の通り、キルギス農業技術カレッジの教員が北海道士幌高校を訪問し、オンラインでキルギス農業技術カレッジと繋ぎながら異文化交流授業が行われます。

記

場 所：北海道士幌高等学校

住 所：北海道河東郡士幌町字上音更 21-15

日 時：10月18日（火）午前10時50分～午後0時20分（授業時間）

※授業後のインタビュー対応も可能です。

士幌町とキルギス共和国の交流は、キルギスから来日した JICA 研修員の興味に端を発しています。キルギスで収穫できるシーベリー果実を用いて、士幌町の高校生が特産品を生み出していることへの気づきをきっかけに、「シーベリー」を共通の特産品として両者の交流が始まりました。近年は、士幌高校とキルギス農業技術カレッジの生徒がオンラインでお互いの活動を発表し合っています。

また、2021年11月からは、士幌町（実施団体：（株）CheerS）により、士幌高校が行う実践的な農業教育をキルギス農業技術カレッジに伝えることを目的とした JICA 草の根技術協力事業「キルギス国地域におけるフードバリューチェーンを活用した実践的な農業教育プロジェクト」が実施されています。

今回は、同プロジェクトの活動の一環として、10月13日から10月18日にかけてキルギス農業技術カレッジの教員6名が士幌町を訪れ、士幌高校での製造・加工実習や道の駅「ピア21しほろ」における商品販売等について学び、最終日には掲題の異文化交流授業が行われます。

つきましては、広く地域の皆様に士幌町の活動を知って頂きたく、取材をよろしく願い申し上げます。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道センター（帯広）道東業務課 山田／西本
TEL:0155-35-1210 E-mail:obihiro_event@jica.go.jp